27(土)・28日(日) 3会場 春の文化祭

中央公民館・文化会館・総合福祉会館で開催

海老名市文化団体連合会（嶋村與四松会長）では、5月27日（土）・28日（日）の2日間、教育委員会と共催で「春季文化祭」を開催します。

当日は、中央公民館、文化会館大ホール・総合福祉会館2階を会場として、各種作品の展示と出演発表が行われます。

日ごろの活動成果の発表を通して、同連合会が市民とともに創り育ててきた「44年におよぶ海老名の文化」の数々が繰り広げられます。ご家族や友達同士で、ぜひご来場ください。

なお、各部会の紹介や入会希望の受付も行っています。

共催・市文化団体連合会と教育委員会

創り育てた44年 活動の成果発表

★展示部門

▽日時　5月27日・28日とも午前10時～午後4時　▽内容　書道・華道・短歌・俳句・菊花・盆栽・食生活（模擬店含む）は両日、茶道は27日のみ　▽場所　中央公民館、総合福祉会館2階座敷

★出演部門

▽日時　5月28日の午前10時～午後4時ごろ　▽内容　日本舞踊・新日本舞踊・詩吟・三曲・津軽三味線・民謡舞踊・剣詩舞道　▽場所　文化会館大ホール

★問い合わせ　生涯学習課（内683）。

にぎわう展示部門「華道」（去年の文化祭から）

第1期 12講座 青少年会館で受講生を募集

青少年会館では、少年・青年を対象とした平成12年度第1期12講座の受講生を募集します（表参照）。同会館の講座は、家庭的な雰囲気のなかで、趣味を広げたり技術を習得できることから、毎回好評を得ています。ぜひ、ご応募を。

▽対象　市内在住・在学・在勤の方　▽会場　青少年会館（一部講座を除く）　▽受講料　無料（一部教材費あり）　▽申し込み方法　5月2日から開講日の前日までに、直接または電話で同会館へ。定員になり次第締め切ります　▽問い合わせ　同会館（☎231・9787）。

平成12年度青少年会館主催講座一覧

講座名	日程・時間（午後）	対象・定員
子ども習字教室A（※①） ～毛筆による習字の練習～	6／3～8／26 （毎土曜） 3：00～4：00	小学3年～6年・30人
子ども習字教室B（※①） ～毛筆による習字の練習～	6／3～8／26 （毎土曜） 4：00～5：00	〃
子どもバドミントン教室 ～基本を学び楽しくゲームを～	6／2～8／25 （毎金曜） 3：30～5：00	小学4年～6年・20人
子どもソフトテニス教室 ～ソフトテニスの基本を学ぼう～	6／7～8／30 （毎水曜） 3：30～5：00	小学4年～6年・15人
子ども初心者卓球教室 ～基本を学びゲームができるまで～	6／7～8／30 （毎水曜） 3：30～5：00	小学4年～6年・20人
子ども体操教室A ～マット・ボール等で遊びながら体力作り～	6／6～8／29 （毎火曜） 3：00～4：00	小学1年～3年・15人
子ども体操教室B ～マット・ボール等で遊びながら体力作り～	6／6～8／29 （毎火曜） 4：00～5：00	小学4年～6年・20人
子どもなぎなた教室（※②） ～基礎からやさしく楽しく指導～	6／3～8／26 （毎土曜） 2：00～4：00	小学1年～6年・男女20人
子どもリコーダー教室A ～楽譜を読むのが苦手な子向け～	6／1～7／27 （毎木曜） 3：30～4：15	小学3年～6年・15人
子どもリコーダー教室B ～いろいろな曲に挑戦したい子向け～	6／1～7／27 （毎木曜） 4：15～5：00	〃
青年バレーボール教室 ～基本技術からゲームができるまで～	6／1～8／31 （毎木曜） 7：00～9：00	高校生～30歳前後の方・20人
青年絵画教室 ～水彩画の初歩を中心とした絵画制作～	6／6～8／22 （毎火曜） 7：00～9：00	高校生～30歳前後の方・10人

※スポーツ教室は健康である方を対象とします。※①は教材費として初回に200円徴収します。　※②の会場は上星小学校です。

思いつくままに

本紙の4面でも紹介していますが、「市長への手紙」から2通を、直接私から紹介させていただきたいと思います。

「市長への手紙」2題

〈その1〉

市役所に行くたびにいやな思いで帰ってきます。それは、窓口対応。特に2階では、全体に態度が大きく、「すみませんが、ちょっと伺います」と言葉をかけます。すると職員の1人が対応しているとき、他の周りの3～4人がじろじろと見るのです。1階の職員は10人中5人くらいは優しく対応してくれます。市役所は市民にとって一番頼りにしているところなのです。

〈その2〉

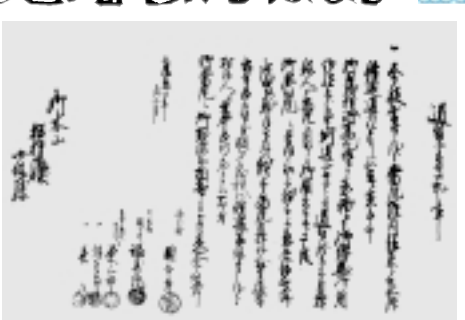
今まで、たくさんのたばこの吸い殻が、駅前や交差点などに捨てられていましたが、最近はとてもきれいになりました。誰が？と思っていたところ、2人の年配の方が市民の前で黙々と拾ってくれているではありませんか。

聞くところによると市が委嘱した関係職員だということがわかりました。頭の下がる思いです。（中略）大きな事業も、もちろん進めていただかなくてはなりませんが、このようなことにも目を注いでくださり、ありがとうございました。――この2つの手紙を同時に読んだ私は、なんとも言えない複雑な気持ちになり、滅入った1日となりました。

海老名市長　亀井　英一

海老名むかしばなし

道替申書付一札の文書



道替申書付一札の文書

海老名の用地はすべて国分寺の所有地で、地主一人ということが幸いしたようだ。寺では公共性ということで理解を示され、本山である河原口の総持院の許を得てくださった。

工事は恐らく村人の労力奉仕によったのであろうが、距離約三十㌔を短縮した新道が翌三年三月に完成した。国分寺ではこれを受け、翌年二月総持院に対し「道替申書付一札の事」という念書を提出した。内容は、今後土地開発上の問題、特に移転者との間に土地賃貸借についてトラブルなどが起きないよう、また治安維持について村役人と一書を取り交わしておいたので本山には迷惑をかけない、というものだった。この一札には、組寺である大谷の福寿院と檀家総代三名が連署押印している。

新道工事が完了すると、果たして続々と家が建ちはじめた。それは驚異的な国分の中心街、花柳街の出現だったのである。そして道の名の「新道」が、そのまま小字名になってしまった。年次的には遅速盛衰があろうが、いまその屋号、業種、経営者名を表示してみる。

坂井屋	料亭	岡本庄七	和泉屋	宿屋	池田助作
桜屋	料亭	森下岩吉	住吉屋	宿屋	岡本治郎助
柏屋	料亭	武藤昌矩	波多野屋	宿屋	中山銀蔵
福本	料亭	押田長三郎	神崎屋	繋馬場	神崎角太郎
清水屋	料亭	押田森蔵	床屋	理髪店	斉藤仙吉
立花屋	料亭	田辺吉蔵	双葉軒	菓子商	二見芳次郎
新華亭	料亭	（不詳）	吉田屋	饅頭屋	森下常吉
森田屋	料亭	森下半右衛門	煙草屋	煙草商	池亀政吉
国分屋	料亭	井上茂右衛門	建具屋	建具製造	大貫瀧次郎
新立花屋	料亭	池田和三郎	綿打屋	綿打	小野沢弥之助
小沢屋	茶店	小野沢重三郎	俥屋	車夫業	（姓不詳）治郎吉

料亭の多くは出梁造りの二階屋で、最盛時には上今泉・下今泉・座間の東原、東は綾瀬の寺尾・小園、南は杉久保・本郷あたりの若者が集まり、よく三味の音が聞こえたという。芸者三名・酌婦三十八名を数えた頃の夏には、軒の行燈に灯を入れ、芸者を交えた手踊り行列が新道を練り歩き豪勢だったとも伝えている。

それにしても、移転者の大部分は地域内の離農者である。一旗挙げんとした意気込みは感じられるが、その背景をなすものは果たして何だったのであろうか。とにかく、道付け替えがもたらしたこの変容は、国分の歴史上忘れ難いものであるであろう。

（池田　武治）

電話で海老名の昔話が聞けます

4／4～5／8　第248話　笠松と烏比丘尼

5／9～6／5　第249話　狐に育てられた娘

☎233・38338（みんわみんわ）